

レジメン名称:Moga-THP-COP 療法 CCR4 陽性成人 T 細胞白血病リンパ腫

ID 患者氏名 様 (性別)

身長 cm 体重 kg 年齢 歳 体表面積 m²

HBs 抗原 (+ -) HBc 抗原 (+ -) HCV 抗体 (+ -)

薬剤	投与量	投与日
		1 コース 3 週間 Day 1 2 3 4 5 8 15 22
ポテリジオ	1 mg/kg	↓ (8 回まで)
プレドニン	100 mg/body	↓ ↓ ↓ ↓ ↓ (day2 からは内服、計 5 日間投与)
ピノルビン	50 mg/m ²	↓
オンコビン	1.4 mg/m ² (最大 2mg)	↓
エンドキサン	750 mg/m ²	↓

レジメンオーダー以外に必要な処方

カロナール(200) 2 錠、1× 1 日分 ポテリジオ投与 30 分前

プレドニン(5) 20T 1×朝食後 4 日分、化学療法翌日から

注意事項

ポテリジオ：インフージョンリアクション（気管支痙攣、蕁麻疹、低血圧、意識消失、ショックなど）に注意。

皮膚障害に注意。前処置薬は必須（解熱鎮痛剤、抗ヒスタミン剤、副腎皮質ホルモン剤）

1 回目：投与時に心電図モニター、BP、HR などの確認の必要あり（詳細は投与方法の項を参照）

ピノルビン、オンコビンは起壊死性抗がん剤です。血管外漏出に特に注意してください。

ピノルビン：総投与量 950 mg/m² 以下

投与方法：1 日目	
1	生食 100mL ケモセーフロックの点滴セットを使用 メインルートにつなぎ、プライミング 点滴筒（チェンバー）を 3/4 程度満たす、ゆっくり（ルートキープ）
2	ポテリジオの 30 分前に ポララミン注 1A 静注、側管から
3	ポテリジオの 30 分前に ソル・コーテフ(100) 1A、生食 20mL 静注、側管から
4	ポテリジオの 30 分前に カロナール(200) 2 錠 内服
5	ポテリジオ mg、生食 250mL、2 時間かけて メインルートから投与 初回のみ下記を実施 心電図モニター 投与前、5 分後、15 分後、30 分後、終了時後：BP、HR 測定 投与前、5 分後、15 分後、30 分後、終了時後：全身状態の確認（呼吸苦、悪寒、発疹、掻痒感、気分不良、嘔気）
6	生食 50mL メインルートから投与 ゆっくりルートキープ、15 分間投与（残破棄可）
7	グラニセトロン (3mg/100mL) 1V 30 分かけて点滴、メインルートから投与 終了後、メインルートを止める
8	プレドニン 100mg、生食 10 mL、下の側管からゆっくり静注
9	オンコビン mg、生食 50 mL、10 分かけて点滴、ケモセーフロックのルートより投与
10	ピノルビン mg、生食 100mL、30 分かけて点滴、ケモセーフロックのルートより投与
11	エンドキサン mg、生食 100mL、60 分かけて点滴、ケモセーフロックのルートより投与
12	生食 100mL メインルートから、ゆっくり、ウォッシュアウト 適宜途中終了可、残は破棄